

2023年度 活動方針

1. 基本の考え方 (友愛、親睦、貢献)

今年度は新型コロナウイルス感染の影響も徐々に落ち着いていくと予想され、油断は禁物ですがリアル活動を基本にウィズコロナ・アフターコロナにおける活動の在り方を検討し実施してまいります。「仲間と共に笑顔で楽しく生き生きと！」をテーマに、より親しみやすい活動を目指してまいります。

高齢化が進み課題も多い松愛会活動ですが、女性会員及び若年層（65歳以下）の参加率向上や、会員の家族（配偶者・子供・孫）も楽しんで参加できるよう明るく・楽しく活動していきたいと考えております。

本部設立50周年・支部設立25周年の節目の年を過ぎ、新たな時代の始まりとなりました。社会情勢の変化に応じて活動や情報発信も変化していくと思いますが、「友愛・親睦・貢献」の考え方を基本として、多くの人に参加いただき、そしてお互いに支えあえる栃木支部を目指してまいります。

2. 重点施策

- (1) 支部大会・新春懇親会は、会員の皆様の親睦を深める場としてリアル開催を基本に企画していきます。
- (2) 人生100年時代を迎え健康寿命がますます重要になっています。支部活動への参加が健康づくりにつながるという考え方で、「とちぎ健康ウォーク」「親子三世代健康ウォーキング&BBQ」を引き続き実施します。
- (3) HPと広報誌は情報発信とともに、支部と会員の皆様をつなぐ双方向のツールとなるよう取り組みます。また将来のIT化を見据え、フォームメーカーのさらなる活用を目指します。
- (4) 女性の会員増と活動の活発化を目指し、昨年発足したレディース部会をさらに発展充実させていきます。
- (5) 2017年10月から始まった新たな入会基準により若年層の入会促進を図り、「新会員懇談会」や「節目懇談会」に多くの皆様に参加いただけるよう取り組んでいきます。
- (6) 支部行事の中で最も参加率が高い「友愛懇親会」は引き続き実施します。また各種行事に参加いただけない方へのフォローについては時代に即した形できめ細かく実施していきます。
- (7) 本部35周年時に始めた足尾植樹は「春の植樹デー」に参加します。大谷クリーン作戦は地区再開発事業のため一時休止します。AKARIアクションは、気軽に応募できる方法を推進していきます。また、新たな活動として、公園等の清掃活動を計画して実施していきます。
- (8) 社会見学会は、現地集合・現地解散を基本にまだ知らない栃木の魅力を探す活動として推進します。

男性	女性	会員人数	男性平均年齢	女性平均年齢	平均年齢
620人	44人	664人	74.13歳	70.09歳	73.86歳

